

# 希望にみちて



昭和59年度卒業記念作品

卒業生 98名

テーマ：「希望の炎」

(中央階段踊り場壁面に掲示)

(モザイク)



編集発行  
羽津北小学校  
PTA広報部  
印刷 阿竹印刷工業株

第 20 号  
(発行記念)

## 心を開き身近な

## PTA活動を!!

会長 伊藤 一之



昨年に引き続き続いて会長という大役を仰せつかりました。会員皆様の御支援・御協力のもとにPTA活動の出来ることを感謝申し上げます。いつも問題意識を忘れずに無我夢中で活動していく覚悟です。

PTA活動の目的はいつまでもなく「児童の健全な成長を図ること」にあります。そのために親と教師が協力して、①学校と家庭の教育の重要さを理解し、②校外での生活指導を徹底し、③地域の教育環境を改善・充実する必要があると。PTAはこれを実現するための団体ですが、今こそ真の意味でのParent-Teacher Associationにしていかなければなりません。

昨今の社会情勢の変転は目まぐるしく、教育を巡る環境も教育臨調に代表されるように大きく変わろうとしています。そんな中で交代を担う児童を育てていかなければなりません。学校と家庭と社会がそれぞれの教育の責任を自覚し、協力し合うことが大切です。学校と家庭をつなぐパイプを一層太くするために、学級委員会・町委員会を通じていつもPTA活動に参加して頂く方はもちろん、少なくとも年に一・二回は全会員が参加できる活動にしたいと思っております。また「けやき」も発行20号を数え、より身近な情報をお届けする広報紙にしたいと考えています。

具体的には部会・役員会で立案し、常任委員会の承認を得て活動してまいります。会員が心を開いて語り合い、活動していく事がPTA活動の活性化につながるかと念じています。

- 昭和60年度の活動方針として、
- 一、豊かな人間性と創造をめざす子供達の人格形成と健全育成
- 二、会員相互の連帯感とPTA活動の充実
- 三、学習環境の整備と安全対策
- 四、会員の研修と情報活動

を挙げました。例年後半になるとPTA活動への参加者が少なくなりますが、最後まで怠長く御協力をお願いします。

# 本校に着任して

学校長、伴 好



本校に赴任してはや一か月半が経過しました。この僅かな期間の見聞とあわせて、本校の努力目標について申し述べます。

当羽津地区と私との出会いは、遠く昭和十五年春。旧制富田中学への通学の途上、霞ヶ浦駅はなくその付近も人家はまばら、車窓からは、遙かいかるがの里まで満目の菜の花畑でした。

今や田園に菜種の裏作もなく、住宅が密集して、全く今昔の感懐とおおです。

本校の第一印象として、子ども達は、親しみと明るさをもっています。休憩時の運動も活発で、朝や帰り、職員室の出入りのあいさつもよく励行されています。

反面、思いやり・仲間意識・公私の物の愛護・積極性などは、今後育成すべき課題です。

次に保護者の皆様や地区の方々

の教育への深い関心と熱意——子どもの健全な成長を願って、学校環境の整備、校外生活指導、安全指導と点検など多彩なPTA活動には、深く感謝と敬意を表する次第です。

また、職員については、授業以外に多様な仕事のある中で、休憩時には子供たちと運動する姿も数多く見受けられます。学級通信を度々発行して、子どもの実態をつまびらかにして、家庭との連けいに努めるなど、精力的に取り組んでいます。

本校の本年度の努力事項として

- 1、学習指導の充実と改善をはかる。
- 2、仲間づくりをすすめる。
- 3、豊かな情操と自主的な実践力を育成する。
- 4、生活指導の徹底をはかる。
- 5、健康安全指導の充実をはかる。

の五項目をかかげ、職員一同その目標達成のために鋭意努力を傾けています。

今後とも一そうご家庭との連けいを深め、よりよい子どもたちの育成に全力を傾ける所存です。



## 新任プロフィール

小川美和子

常盤小学校から、この羽津北小学校へ来て、一か月がたちました。

担任の五年生の子どもらと対面したときの「おはようございます」の第一声。子どもらしい、元気な高い声にびつくりし、うれしくなりました。日直や係の仕事をきちんとやり、友だちどうし注意しあう姿などもうれいですね。

開校四年目という新しい学校で、いつも新鮮な気持ちでがんばりたいと思います。どうぞよろしく。

鈴木 敦子

本校に参りましてはや一ヶ月。毎日が新しいことの連続で、あつという間に日が過ぎました。

一日一日の出来事に一喜一憂する毎日ですが、元気いっぱいの子どもたちを見ると、フアイトがわいてきます。子どもたちが、その活動力を生かして、仲間とともに活動する喜びを味わい、友だちを大切に、協力して、自発的に活動することを援助していきたいと思います。

松田みどり

学生時の教育実習で、初めて、教師が教えるのではなく、子どもが自ら考え、学習を進める授業を

# 羽津北小学校を

## 去るにあたって



前校長 安達 正秋

う一念で、寸暇を惜しみ、体を張ったつもりでしたが、いかなことその力はしれたものでした。今日のすばらしい羽津北小学校の環境は、PTAの皆様のお力添えがあったればこそです。

この度の人事異動によりまして、朝明中学校へ転勤することになりました。羽津北小学校在勤中、PTAの皆様方から受けたお世話の数々、筆舌に尽くし難いものを感じ、感謝の念で一杯です。

開校時、羽津小学校より備品搬入、その後の校庭の植樹、平板並べ、学習園づくり等々、その作業に汗を流していただいた皆様のお姿が脳裏に深く刻まれております。いま、元気に生きついでいる校庭の木々、これも開校一年前から、当時の羽津小PTAの皆様によって集められ、校庭の一角に仮植されていたものです。真夏の水やりも、役員さんが交替で、農業用水路から水中ポンプで汲み上げていただいたということでした。羽津北小学校開校に対する皆様のご尽力には、頭の下がる思いでした。私も子供達のために何かしたいとい

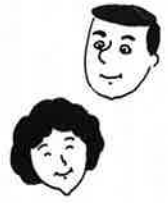
子供と親、教師とのふれ合いを深める多くの行事、そして、交通安全指導にも真剣に取り組んでいただきました。地域の子供達の健全な成長を願う皆様、学校教育にも深いご理解とご支援を賜わり、思い出すことすべてが有難い一言に尽きます。児童達も、誠に明るく素直に接してくれました。今でも、道で出会うとほっとした安らぎを感じます。その子供達の笑顔と、PTAの皆様から公私共にいただいたご親切が、私にとりまして何よりの励みでした。今後、そのお気持ちを体して、職務の遂行に努力したいと思えます。最後に、羽津北小PTAのますますのご発展と、会員ならびに一家のご健勝、ご多幸を、こののほか、大切なお子様ごの幸せな成長を心からお祈り申し上げます。広報部のご好意により、紙面をお借りしてお礼のご挨拶いたします。

### 昭和60年度 四日市市立羽津北小学校職員

給食 森 洋子	四一三 堀越 博幸	三一三 矢田 貞好
給食 伊藤 操	五一三 末澤 元宏	三一三 楠木 信久
稲田 千香子	四一四 鈴木 敦子	六一一 内山 治男
専科 松岡 節子	一一一 桜井 美佐子	六一一 小倉 弘子
五一一 松田 みどり	事務 達知 和子	教頭 田村 節生
五一一 小川 美和子	二一一 加藤 心み子	校長 伴 好
三一三 平田 由美子	二一一 本間 和子	六一一 水谷 裕康
養護 黒崎 豊美	四一一 鈴木 真左子	六一一 筒井 和子
二一一 伊藤 明美	用務 生川 和子	一一一 老谷 洋子
		一一二 鈴木 栄子

### 人事異動

転出	安達 正秋	朝明中学校へ
	西村 茂	多気郡真手小学校へ
	市川ツユ子	塩浜中学校へ
転入	伴 好	桑名郡長島北部小学校より
	小川美和子	常盤小学校より
退職	鈴木 敦子	新任
	松田 みどり	新任
	伊藤 明美	産休代替講師
	伊藤 操	大矢知興謙
	小林 久美	小学校より
	野呂 和	



見、感動しました。そして、そのような授業がしてみたくて、小学校の教師になりました。とはいっても、すぐにそのような授業ができるわけではなく、まだまだほどとおいものですが、研修を重ね、考えさせる授業ができるよう頑張りますので、よろしく御指導の程、お願い致します。

伊藤 明美

産休を取られた本間先生に代わって、二年一組を担任することになりました。今年の春大学を卒業したばかりで、不慣れな点も多く、皆様に御迷惑をお掛けすることもままあるのではないかと思っております。しかし、私なりに一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

二年生の子どもたちは、みんな純真です。この素直な気持ちを伸ばすのが、私の使命だと思ひます。

伊藤 操

大矢知興謙小学校より着任して一ヶ月が過ぎようとしています。私達は、その日の献立を魅力的にし、材料をうまく使つて、児童が喜んでくれるように調理をしながらはならないと思つています。「ピタミアイ」即ちピタミアンプラス愛情です。心のもつた調理をするよう一杯給食の仕事に励みたいと思ひます。どうかご指導をよろしくお願ひ致します。

# 第4回 PTA総会開催となる

第四回羽津北小学校PTA総会は、去る四月二十四日午後授業参観の後、体育館において多数の参加者のもとに開催されました。会長・学校長の挨拶、先生方の紹介を受けた後、以下の議事について報告並びに審議が行われましたが、さしたる論議もなく承認されました。

- 一、昭和五十九年度事業報告
- 一、昭和五十九年度決算報告
- 一、昭和五十九年度会計監査報告
- 一、昭和五十九年度保険団体会計報告
- 一、昭和五十九年度保険団体会計監査報告
- 一、昭和六十年年度役員委員報告
- 一、昭和六十年年度活動方針案審議
- 一、昭和六十年年度事業計画案審議
- 一、昭和六十年年度予算案審議



## 新役員紹介

新役員に選任された方々は次のとおりです。一年間の御活躍をお願いします。

- |        |      |       |      |
|--------|------|-------|------|
| 会長     | 伊藤一之 | 顧問    | 伴好   |
| 副会長    | 荒木正一 | 書記    | 田村節生 |
| 書記     | 高倉芳子 | 会計    | 矢田貞好 |
| 会 計    | 森 聡明 | 参与    | 達知和子 |
| 安全部長   | 増田正明 | 学校側より | 伊藤淳一 |
| 環境整備部長 | 森 留美 | 小林恵子  |      |
| 保健体育部長 | 寺村正和 | 加藤敏和  |      |
| 学年部長   | 勝田義一 | 菊池栄子  |      |
| 教養部長   | 加藤敏和 | 森 公   |      |
| 会計監査   | 森 昇  | 森 昇   |      |

## 私にも一言

### 世の父親よ PTA活動を 見直そう

PTAが「田ちゃんが集まり」と陰口されて久しい。「父兄会」という和名が示すように、その名称から母親を排除してきたことの反動というわけでもなから

うが…。我が羽津北小PTAもその例外ではなく、先日総会ほとんど田親会員で占められ、教さない父親会員としては気恥かしいほどであった。このような現実が子供の教育に対する田親の熱意の反映であるならば、それはそれで評価できるが、そこに父親の逃避がないと言いつけるだろうか。

子供の成長に両親共々責任を負っている以上、世の父親はもっとPTA活動に目を向けてもよいのではないか。元より本部役員の間も、日常仕事に忙しい父親会員がPTA活動に参加しやすいように、事業計画には十分配慮する必要がある。その意味では、PTA活動にとつて最も重要な総会を平日に設定することの是非について、もつと議論があつてよいと思う。

「本部側の日時設定が悪い」と言つてPTA活動に背を向けてしまつては事態は解決しない。日頃思っている事や疑問点等意見表明するところから出発したいものである。

## 交通安全

### 推進のために

交通少年団入団式

去る五月十七日、本校体育館において交通少年団入団式が行われました。日々増加の一途をたどる交通事故から身を守るため、団員

自らが交通ルールを守つて集団登校出来るよう努力することを誓いました。

## スポーツを通じて

### 心身の鍛錬を!

スポーツ少年団入団式

去る四月二十日本校体育館において、社協・PTAの役員および学校長を招き、表記入団式が行われました。スポーツを通じて子供達の心身を鍛えるために野球、バレー、剣道、サッカー、水泳を行っています。新入部員を迎えて部員数も増加し、二百九十余名を数えるに至りました。練習に、試合に毎日汗を流し、健全なスポーツ少年団として出発しました。

## 編集後記

○発行早々第20号の記念号を発刊する幸運に恵われました。PTA活動活性化のために、部員一同広報紙を通じて微力を尽したいと考えております。

○今年度は「私にも一言」欄を設けました。日頃PTA活動について考えていること、何でも結構です。会員の皆様の意見を歓迎します。

○御意見はお子さんを通じて担任の先生までお届け下さい。なお御意見は原則として匿名とします。御協力の程をお願いします。